

## 蓼科山 (2,530m)

【山行日】 2017年 6月 17日(土曜日)

【メンバー】 CL島田実・SL大町・小川・清水カ・仙石・前沢・横田

【交通、費用】 車・3200円/人

【天気】 快晴

【コースタイム】

小山市役所 5:00—東北道・北関東道・上信越道—7合目駐車場 8:00/8:10—  
 登山口(鳥居)8:15/体操/8:30—馬返し 8:45—天狗の露地分岐 9:30—  
 将軍平 10:10/10:20—蓼科山頂 11:15/昼食/12:00—将軍平 12:40/12:55—  
 天狗の露地 13:30/13:40—馬返し 14:10—登山口 14:25—駐車場 14:30—  
 あさしの湯—小山市役所 18:50

梅雨時で天候が心配されたが、今日までは晴れの天候。少々寝不足ながら、5時に集合場所に着くと全員準備万端だ。岩舟支所で小川さんと合流。セブンで朝ごはん・昼食を購入。高速を順調に進み、7合目登山口に着く。駐車場には、30台近くが止まっている。天候は、雲一つ見えない快晴。山頂では、最高の景観が期待できそうだ。ラジオ体操で体をほぐし、鳥居をくぐり第一歩を踏みだした。

馬返しまでは、緩やかな登山道であるが、そこからは、大岩が砕けガレバ状態の道が続く。勾配は徐々にきつくなってきた。将軍平までは、この状態が続く。砂状の斜面とは違い、滑る心配はないが、足元に気をつけないとネンザ等の心配がある。木々の間から山小屋の屋根が見えた。将軍平で小休止し、山頂までの、大岩との格闘が始まる。鎖場もあったけれど、さすが、山女。鎖を使わず、3点確保でスイスイ？山の天候と〇〇。南方面から白い雲が、無情にも湧いてくる。早い。我々が山頂に着く前に、白いベールで、期待した360度のパノラマを覆い隠してしまうのか？

大岩の上をバランス良く、飛び移り、山頂に到着。赤岳が恥ずかしそうにチョット顔を出してくれたが、北アルプス方面は、まっ白。風を避け、昼食を取り、記念写真をパチリ。予定より30分早く下山を開始した。

将軍平を過ぎ、ガレ場を下って行くと、木々の間から、白く化粧した白馬・五竜・鹿島槍・槍ヶ岳・常念岳・穂高が目飛び込んできた。足元の状態はあまり良くないが、立ち止り、その雄姿を堪能した。そのような状態が、何度となく続いた。下山のコースタイム、時間は関係ない。さらに下山し、途中の見晴らし台に着く。下山中の景観が、更に広がる。新潟県の妙高・南の乗鞍までが、青い空の元、鎮座している。岩の上に腰を下ろして、山頂で味わえなかった感動を頂く。皆なかなか、動こうとしない。気持ちは分かるが、ここに居座るわけにはいかない。また、元気でこの景色を見に来るよと、心に言い聞かせて、駐車場に向かった。

(島田)



登山前



登ります



登ってます



ガレ場



将軍平



大きな岩がいっぱい



山頂の看板



山頂標識



記念撮影



山頂風景



下山中



将軍平からの蓼科山



天狗の露地



ケルン



下山しました



ミネザクラ



イワカガミ



ヒメイチゲ